

# 泉区散策マップ

## 大山道に沿って

所要時間:約3時間、歩行距離約7.7km

丹沢連峰の東端にひときわ美しい姿を見せる大山は、古くから霊山として信仰され、江戸時代にはレクリエーションをかねた参詣人が多かったとのこと。この大山参詣への道は、大山道と呼ばれるようになり、各地には無数の大山道がありましたが、泉区内では、東海道を經由し柏尾から入る大山道が「柏尾大山道」と呼ばれていたそうです。



横浜市泉区



	新幹線		区役所
	鉄道		交番・警察署
	地下鉄		公共施設
	道路		消防署・消防出張所
	市界		郵便局
	町界・丁目界		公園
	バス路線		学校
	雨水調整池		幼稚園・保育園
			銀行
			変電所
			神社・寺



昭和12、13年頃まで、例祭には草競馬も行われた。馬頭観音の碑が、当時をしのばせている。桜の季節には花見客も出る。関東富士見百景(国土交通省)にも選ばれている。

元京都知恩院の末寺で、創設は天正10年以前といわれている。寺の裏山には富士塚があり、塚の上に四基の富士講碑が建っている。

天文5年(1536)に創建されたといわれている。以前は神社の社号標から神社まで真直ぐの参道があったが、岡津小学校ができたため、校庭の中に参道があるという珍しい神社。境内には市の名木古木に指定されているツガの古木がある。

「集いの橋」と名付けられた円形の木製橋がある。

散策ルート出発/ゴール地点への最寄りバス停はこちら  
バス停「普光寺入口」(東23) 東戸塚駅東口 ~ (領家一丁目経由) ~ 弥生台駅

小魚が泳ぐ姿を見ることができる。

天文11年(1542)「岡津郷領主太田越前の守入道宗真」の創立とされている。入道宗真は、寺伝によれば太田道灌の孫とされ、祖父道灌の菩提を供養するために、道灌を開創の祖として勧請している。

境内に六地藏などがあり、また、名木古木のイチヨウがある。

四つの池に分かれている。1池は駐車場、2池はテニスコート、3池の多目的広場ではゲートボールなど、4池は1周200メートルのトラックと野球グラウンドになっており、イベントなどにも使われている。

境内には名木古木の古松、しだれ桜があるほか、十月桜、しだれ梅、ろう梅などがある。

春には桜が咲き、夏には木漏れ日が差す、地域の人たちの憩いの場所。

普光寺の本尊は像高47.3cm、玉眼、彩色の聖観音像で、背面の墨書銘から長禄3年(1459)に造立されたと考えられることから、寺が開創されたのはそれ以前といわれている。内陣には弘法大師の一生を描いた欄間があり、境内には歡喜天堂や四国八十八か所の砂が納められた砂踏霊場がある。

